

今号の ボランティアグループ紹介 ボランティアサークルおもちゃ箱

Q 活動の内容について教えてください。

A 図書館で展示されていた布絵本に感動した仲間が集まって、自分たちの子どもや孫のために布のおもちゃを作ったことが始まりです。あれから35年、私たちが始めた小さな布のおもちゃ作りは多方面に発展し、世代や性別など様々な枠を超え心と交流のツールとなっています。中でも「布のおもちゃでお店屋さんごっこ」は小学生を中心に遊びの中で交流を楽しみながら、実践的に金銭感覚を身につける取り組みとして活動の主軸となっています。

Q ボランティア活動をしてやりがいを感じる時はどんな時ですか？

A ひと針ひと針、心を込めて丁寧に作られた布おもちゃは、触れるだけでも心が和みます。私たちが作った布のおもちゃを手にした人が皆、穏やかな表情になり、笑顔が溢れる温かな空間を共有できた時、試行錯誤した制作過程の苦労も楽しみに変わり、喜びを感じます。

Q 最後にメッセージをお願いします。

A 私たちの作品展では「どうぞ、触って遊んでください」と表示しています。布おもちゃに触れ、温かさを感じてください。そして、お子さんのため、お孫さんのため、ご自身のために作ってみてください。

作り方説明書付きの手作りキットをご用意しております。ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。おもちゃ箱の作品はInstagram「nunoehon.s.63」でご覧いただけます。



【連絡先】 ボランティアサークル おもちゃ箱 代表 坂井 ☎076-298-6622

このコーナーでは、金沢市内で活動しているボランティアグループを紹介しています。今回のボランティアグループに興味のある方は、連絡先までお問い合わせください。

福祉のつどい金沢2024ボランティア募集!

子どもから高齢者まで、だれでも楽しめる福祉のお祭りです。ボランティアとして参加を希望される方は、事前にお問い合わせください。

- 日時** 令和6年10月6日(日) 8時45分～15時30分(時間応相談)
- 活動場所** 金沢市松ヶ枝福祉館・松ヶ枝緑地(金沢市高岡町7-25)
- 交通手段** 駐車場はありません。公共交通機関でお越しください。
- 活動内容** ゲームコーナーや福祉ショップのお手伝い、景品の交換、アンケートの配布、掃除など
- 持ち物** 動きやすい服装、汗拭きタオル(飲み物や昼食弁当は支給します)

【申込み・お問い合わせ】
社会福祉法人金沢市社会福祉協議会/
金沢ボランティアセンター
(9:00～17:45 ※土日祝日除く)
担当: 小鍛治・粕谷
TEL: 076-231-3725
FAX: 076-231-3721
メール: knz-vc@kana-syakyo.jp



ご応募
お待ちしております!

ご寄附ありがとうございました

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【福祉ボランティア基金への寄附】(五十音順)

- ・高砂ボランティア会 様
- ・二飯田 成一 様
- ・明治安田生命保険相互会社 金沢支社 様
- ・匿名希望 1団体

積立額

66,525,478円

(令和6年3月31日現在)

【令和6年能登半島地震被災者支援活動への寄附】

- ・株式会社アルシェ 様
- ・中西 利雄 様
- ・匿名希望 2名

【障害者支援活動への寄附】

- ・匿名希望 1名

本会では、皆様からのご寄附を受け付けています。今後とも、皆様の温かいご支援をお願いいたします。皆様からのご寄附は、地域福祉活動やボランティア活動推進のため活用させていただきます。※寄附者には税制上の優遇措置があります。

金沢市 社協情報



はじめてみませんか?
ボランティア

No.203
2024.7.31

福祉のつどい金沢2024

日時 2024年
10月6日(日) 開催時期が変わりました
10:00～15:00(小雨決行)

会場 **金沢市松ヶ枝福祉館・松ヶ枝緑地** 金沢市高岡町7-25
(「南町・尾山神社」バス停下車徒歩3分)

入場
無料

楽しく無料アート体験!

内容は、木工ワークショップ
対象年齢 3歳以上

※当日の混雑状況によっては入場制限を行う場合があります。
運営:文化・芸術活動支援センター かける

eスポーツ体験! 無料

内容は、太鼓の達人ドンダフルフェスティバル、ぶよぶよeスポーツの体験
対象年齢 6歳以上

※当日の混雑状況によっては入場制限を行う場合があります。
運営:一般社団法人石川eスポーツ協会

ふれあいコンサート

屋外特設ステージにて、ボランティアグループや障害者団体が歌やダンスなどの楽しいステージを披露します!

ゲスト「金沢二水高校ダンス同好会」

模擬店コーナー、ゲームコーナー、福祉ショップ、作品展示、活動紹介、相談コーナーなど、**楽しい企画がいっぱい!**

フードドライブコーナーを開設します

フードドライブとは、家庭で余っている食品を持ち寄り、福祉団体などに提供するボランティア活動です。会場の総合案内で受け付けします。
〈対象となる食品は以下①～③のすべてに該当するものです。1点からでも歓迎!〉

- ①賞味期限が1カ月以上残っているもの
- ②缶・瓶・ペットボトル・袋・箱入りで未開封のもの
- ③常温で保管できるもの

※食品の回収のみ実施します。食品の配布は実施しません。

●当日、会場に駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。●当日の朝、金沢市社会福祉協議会のホームページにて、開催の有無を掲載します。
●イベントは天候等の都合により、予告なく内容を変更・中止することがあります。あらかじめご了承ください。

共同募金PRブース

10月から赤い羽根共同募金運動が始まります!ご協力をお願いします。

●金沢市社会福祉大会は例年と同じく9月に行われます。

第70回金沢市社会福祉大会 9月8日(日) 10:00～12:00 金沢市文化ホール

今号の内容

- 福祉のつどい金沢2024 1ページ
- ボランティアグループ紹介 4ページ
- 金沢市社会福祉協議会の取り組み 2,3ページ
- 福祉のつどい金沢2024ボランティア募集!ご寄附の報告... 4ページ

金沢市社会福祉協議会 令和5年度 事業報告

～市民が安心して、いきいきと暮らせる地域共生社会の実現を目指して～

金沢市社会福祉協議会では、地域における人と人の支え合い体制の充実を基本に、住民やボランティア等の積極的な参加・協力を得て、福祉団体や福祉サービス事業者・専門機関・行政・福祉以外の多様な主体とも連携・協働を図りながら、地域福祉の推進に取り組みました。各事業の詳細につきましては、金沢市社会福祉協議会のホームページでご案内していますので、ご覧ください。

HP: <https://www.kana-syakyu.jp>

5つの重点目標を掲げ、各事業に取り組みました(主な取り組み)

重点目標1 地域で支え合う仕組みや住民の複合的な生活課題の解決を図ることができる体制の充実・強化

地域住民や社会福祉事業者等との協働の仕組みや関係団体・行政等との連携強化を図りながら、地域における住民の見守り・支え合い体制や住民の複合的な生活課題の解決を図るための体制を充実・強化しました。

- 1 地区社会福祉協議会活動の支援(地区社協会長部会と連携して実施)
- 2 民生委員児童委員活動の支援(市民生委員児童委員協議会と連携して実施)
- 3 生活支援・介護予防の基盤整備に向けた取り組みの推進
 - 生活支援コーディネーターによる生活支援・介護予防体制の充実
 - アクティブシニア応援セミナーの開催
- 4 地域の見守り・相談・支援体制の充実
 - 「地域の身近な福祉相談窓口」を設置(54地区)
 - 地域安心生活支え合い事業を実施(54地区)
 - 地域福祉支援コーディネーターの配置(54地区)
 - まちぐるみ福祉活動推進員活動ガイドブック・パンフレット作成・配布(まちぐるみ福祉活動推進員3,144人)
 - 地域サロン(333ヵ所)、子育てサロン(34地区)の運営支援
 - 拠点型子ども宅食モデル事業の実施
 - 児童クラブの運営支援(53ヵ所)
- 5 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築に向けた取り組みの推進
 - 支え合いソーシャルワーカーによる複合的な課題を抱える世帯のニーズへの対応
- 6 共同募金運動の支援 など



重点目標2 判断能力の低下した人や障害のある人、生活に困窮する人への相談支援体制の充実

生活に困窮する人や判断能力の低下した人、障害のある人、虐待や引きこもりに直面する人など、社会的に孤立している人々の自立支援に向けた相談支援体制を充実するとともに、地域における総合的な権利擁護支援体制の構築に取り組みました。

- 1 金沢権利擁護センターの運営
 - 高齢者等の権利擁護に関する相談・支援(日常生活自立支援事業、成年後見制度)
 - 成年後見制度利用促進の中核機関の運営、成年後見制度利用促進協議会の運営
- 2 金沢自立生活サポートセンターの運営
 - 生活困窮者自立相談支援事業(生活困窮者の包括的な相談・支援、支援計画の作成、サービス提供)の実施
 - 生活福祉資金貸付事業、新型コロナウイルス感染症により収入が減少した世帯を対象とした特例貸付利用者へのフォローアップ支援
 - 家計改善支援事業の実施(家計面に課題のある世帯に対する相談・支援)
 - 子どもの学習総合支援事業の実施(生活困窮世帯の中高生の学習支援と居場所づくり)
 - 生活困窮者への食糧支援(いしかわフードバンク・ネット等との連携)
- 3 金沢障害者就業・生活支援センターの運営
 - 障害のある人の就職に向けた相談支援・準備支援、職場定着の支援、在職者交流活動事業の実施等
- 4 金沢福祉用具情報プラザの管理・運営
 - 福祉用具・住宅改修・介護・福祉制度に関する相談、福祉用具等展示・貸出、介護従事者研修
- 5 高齢者・障害のある人の社会参加促進
 - いきいきギャラリーの運営(高齢者・障害のある方の手作りの展示・販売)
 - 車いす利用者の移送サービス(メルシーキャブサービス)の実施 など



重点目標3 福祉人材の養成・確保・定着及び福祉サービスの質の向上

福祉人材の養成・確保・定着及び質の向上に取り組みました。

- 1 地域福祉推進に関する調査研究、福祉事業者関係者の連絡調整、介護・福祉サービス従事者の研修、人材定着の取り組み
 - 介護・福祉サービス従事者の研修等(介護サービス事業者連絡会の運営)
 - 専門部会(保育、老人福祉施設、地域デイサービス、障害児者福祉施設)で研修・研究協議を実施
 - ケアワーカーカフェ(介護職員の相談・交流の場)の開催、ケア・メンター(新任介護職員へのサポート)の派遣、介護職イメージアッププロジェクト・介護の魅力発信事業の実施
 - 社会福祉事業者互助会(退職共済制度)の運営
- 2 福祉サービスの質の向上
 - 介護サービス事業所への介護サービス相談員の派遣、「社会福祉士養成課程」実習生受入 など



重点目標4 住民の地域福祉活動への参加促進、住民への情報発信機能の充実及び災害時における支援体制の強化

住民の地域福祉活動へのさらなる参加の促進と災害ボランティアセンター機能の充実や支援関係機関・団体との連携強化を図りました。また、自然災害が頻繁に発生する中、被災者への生活支援や被災地社協の支援を、行政、ボランティア、関係機関・団体等との連携・協力のもと行いました。

- 1 ボランティアセンターの運営
 - ボランティアの相談・調整、ボランティアグループへ活動費助成
 - ボランティアカフェ・ボランティア講座の開催
 - いきいきシニア介護支援ボランティアポイント事業
 - 地域福祉活動ボランティアポイント制度
- 2 災害ボランティアセンターの体制強化
 - 災害ボランティアネットワーク会議の開催、災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施、災害ボランティアコーディネーターの養成
 - 令和5年奥能登地震(珠洲市)、令和5年7月大雨災害(津幡町)、令和6年能登半島地震(輪島市、羽咋市、穴水町)の災害ボランティアセンター運営支援で職員を派遣
- 3 広報啓発
 - 広報紙発行、ホームページ・フェイスブック・LINE等による情報発信
 - 市社会福祉大会、福祉のつどいの開催 など



重点目標5 法人の基盤及び機能の強化

これまでの取り組みや法人の経営課題、社会情勢の変化等を踏まえ、「金沢市社協中期経営計画」を策定し、本会の使命や目指すべき方向性、具体的な取り組みを明確にしました。

- 1 法人の運営(理事会・監事会・評議員会の開催、関係機関との連携強化)
- 2 専門部会での調査研究(ICT活用、虐待防止、権利擁護、地域貢献活動等の調査研究・情報交換)
- 3 重層的支援体制整備事業の実施・成年後見制度利用促進協議会設置等により行政・地域団体・専門職団体との連携を強化
- 4 職員の資質向上(職員研修の実施・外部研修への派遣、職員の福祉資格取得支援の実施)
- 5 ICTを活用した地域福祉活動推進方策を研究
- 6 松ヶ枝福祉館の管理・運営(会議室の貸出し、福祉なんでも相談、民事・家事に関する法律相談)
- 7 金沢市社協中期経営計画の策定、策定委員会の開催 など



令和5年度 資金収支決算報告

